

# 文理科学科通信

京都府立福知山高等学校

## 限りなき探究心への挑戦

### 「みらい学」研究発表会



11月8日(土)福知山市民会館において、福知山高等学校文理科学科第1回「みらい学」研究発表会を開催しました。当日は小雨模様にもかかわらず、会場へは多くの来賓と一般の参加者の方々にお越しくださいました。厳肅かつ華やかで、研究発表を、1名生徒が体験発表を行いました。

今回の「みらい学」研究発表会では、文理科学科2年の生徒たちがそれぞれ自ら設定した課題について、4月より約半

年をかけて研究に取り組んできた成果を発表しました。1年次の「みらい学」において学習したさまざまな学問と、共通の課題研究を通して身に付けた能力を背景に、「みらい学」としてテーマ別研究に取り組みました。それぞれの分野に秀でた教員から個別指導を受けながら、「みらい学」の授業や放課後の時間を活用し、インターネット・図書館等を活用して情報収集を行い、可能な限り自分で理論を組み立て、結論を導き出しながら研究の完成を目指しました。

また、研究発表会の最後に、昨年度より御指導いただいた神戸大学大学院農学研究科の土佐幸雄教授より御講評をいただき、「若いころは、疑問を感じる力が強く、問題を見つめ、解決することで、大きく成長を遂げる」と、「潜在能力の殻を破ることの重要性」について「みらい」に向けた熱いメッセージもいただき、今後の学習や学問の追究に対する意欲と決意を新たにしました。

当初は、自ら設定した研究課題とはいえ、その大きな広がりから、方向性を見失ったり、またその大きさから、力不足を感じたりするなど、大きな壁に苦しむ場面も多くありました。その時に、先生方や友人から得られたアドバイスを、文献から得られた新たな視点、これらが研究のキーワードを形成し、研究内容を大きく充実させてきました。これらを通して、充実感と達成感という財産を手に入れ、活動を通して身につけた研究方法や忍耐力は必ず「みらい」を切り拓く大きな力となるものと確信しています。

#### 課題研究テーマ一覧

- ・ 源氏物語  
— 光源氏と藤原道長 —
- ・ 臓器移植に伴う  
— 免疫反応について
- ・ 発電の現状と進歩

・ ペットボトルロケットから  
力学へ

・ スイングバイ航法について

・ 貴種流離譚と源氏物語  
「須磨」「明石」巻について

・ 裁判員制度の考察

・ 企業の経営戦略と消費者

・ 「魚」と人間と

・ ECO

・ ODA  
— 本場に役にたっているのか —

・ 源氏物語  
— 紫の上は幸せだったか —

・ 環境問題 — 真実か虚偽か —

・ 木造建築とコンクリート建築  
— これからの耐震建築 —

・ 地球温暖化  
— 二酸化炭素削減のために —

・ オイラーの等式  $e^{i\pi} + 1 = 0$

・ 原子力発電と可能性

・ 麻疹の流行と予防接種

・ 中国経済とオリンピック

・ 裁判員制度の比較

・ 新選組について

・ コロニーを造ることは可能か

・ 情報量の差について

・ 神話に見る価値観の同一性

・ 医薬品開発の過程

・ 原油高騰について

・ スポーツと国際平和について

・ 青年期のスポーツと健康

・ 星座の名前の由来

・ コンピュータで変わる社会

・ 情報社会における半導体

・ パズル問題とゼータ関数

・ 化学素材

・ 古代中国

・ 二つの万能細胞

・ モーターと歯車について

・ 飛行機の飛行原理と  
進化について

・ 日本語は特殊なのか?

・ イラク戦争と経済

・ 性格類型論について

・ 竹取物語 — 五人の求婚者たち

・ 法学 — 人と法律 —

・ バブル経済と  
バブル崩壊後の日本



(綾部中学校出身)

この研究で学んだことは、自分の研究した内容が大きなテーマの中のほんの一部に過ぎないということでした。つまり私がこの「みらい学」で学んだたくさんのことは、広い世界を知るほんの一部に過ぎないのです。これからもっと多くのことを知って、この小さな一部を活かし、自分の世界を広げていきたいと思えます。